

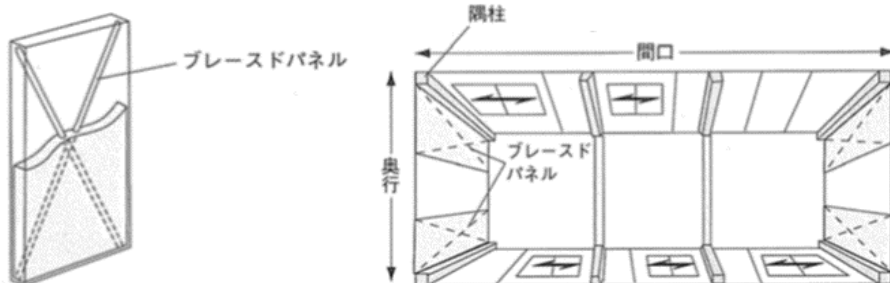
## ヨドハウス 壁・開口部の取付制限

- ・ ドア、小窓、掃出し戸、出窓、引戸は取付け位置を変更することができます。ただし、強度確保のため組合せ、取付け位置については制限があります。
- ・ 必要な強度を確保するため、ブレースドパネルを使用しています。機種ごとにブレースドパネルの必要な枚数、位置が決められておりますので、カタログの機種ページにてご確認ください。
- ・ ドアの右開き、左開きは組立時に自由に選ぶことができます。
- ・ 開口部取付け位置は十分に取付け制限をご確認の上、決定してください。

(図の詳細について、小窓、キッチン小窓、トイレ小窓、掃出し戸、出窓、引戸、店舗ドアは全て窓として考えてください。)

### 基本原則①

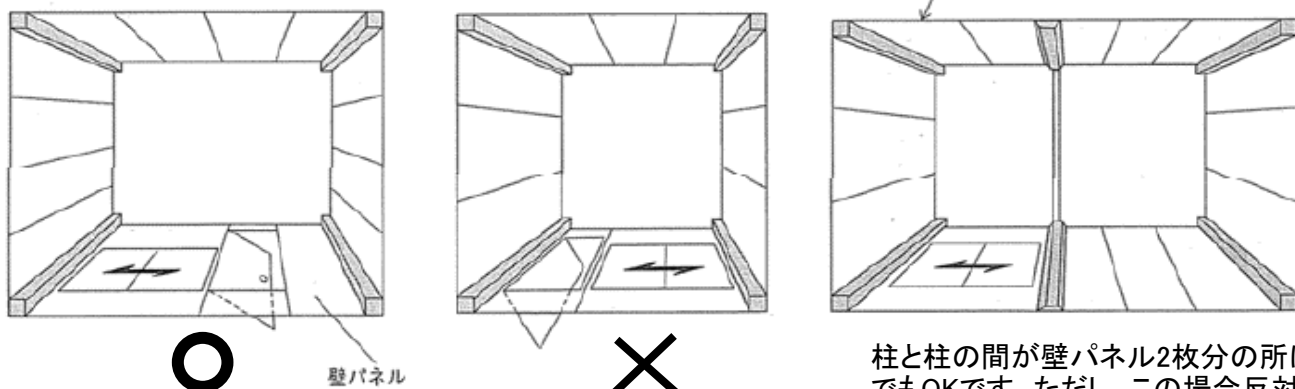
- ・ 大型タイプでは両サイドの隅柱側のパネルは必ずブレースドパネルとなります。開口部及び電気関係(※1)のパネルにはできません。



該当機種:  
YHD-180  
YHF-4515、4520、5020  
5520、4525、6020  
5025、5525、6025

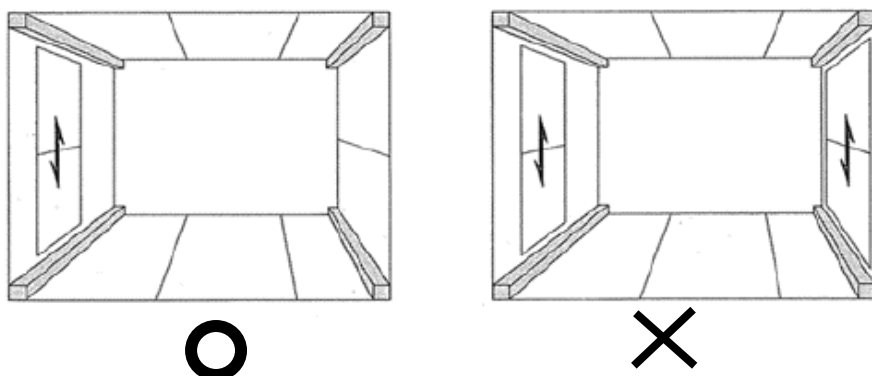
### 基本原則②

- ・ 柱と柱の間には、壁パネルを必ず1枚入れてください。(壁パネルは電気関係(※1)のパネルも含まれます。)  
同じ面に壁パネルがあれば、ドアと窓の連窓は可能です。



柱と柱の間が壁パネル2枚分の所は窓でもOKです。ただし、この場合反対側には壁パネルを1枚以上入れてください。

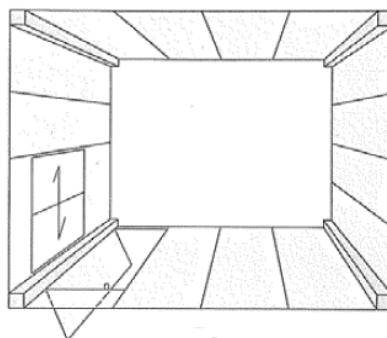
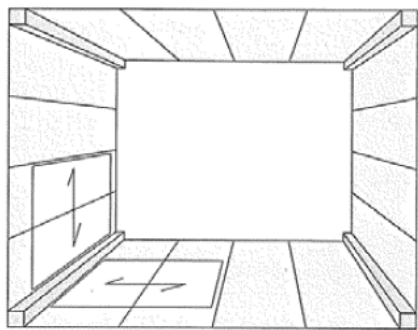
- ※YHN-30(3畳タイプ)のみ柱と柱の間は全面開口が可能です(片側側面のみ)。ただし、全面開口の対面には開口部は取付けできません(ドアの取付けも不可)。



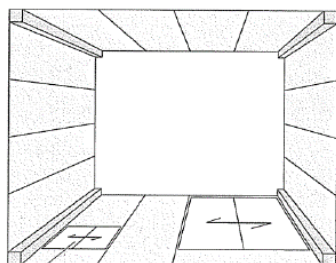
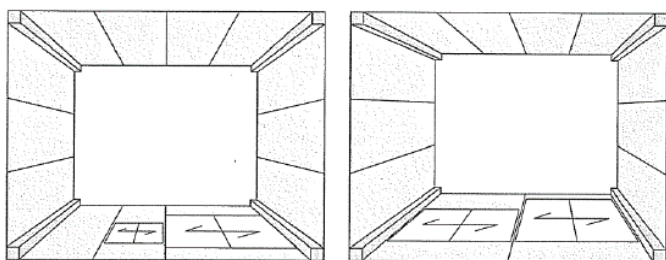
※1 電気関係のパネル…コンセント付パネル、換気扇用パネル、エアコン用パネル、スイッチパネル

以下のようなパターンでの制限がありますので注意してください。

1. 隅柱をはさんでの、窓と窓の連窓はできません。
2. 隅柱をはさんで、ドアと窓の取付けは可能です。  
基本原則①の機種は隅柱側のパネルにブレードパネルが必要なため不可。  
組立順序にご注意ください。



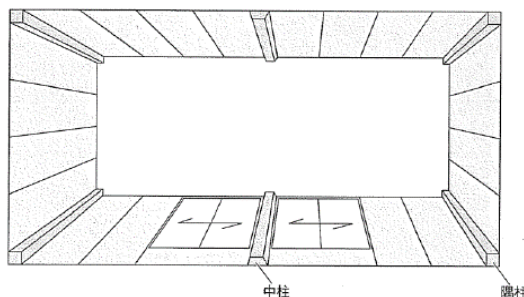
3. 一側面での連窓はできません。



キッチン小窓  
トイレ小窓



中柱をはさんでの連窓は可能です。



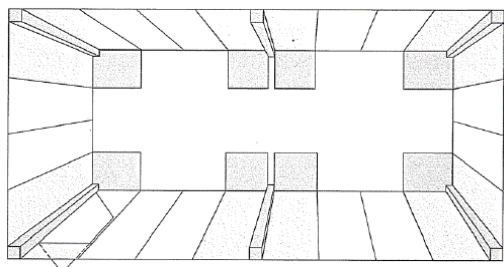
中柱

隅柱

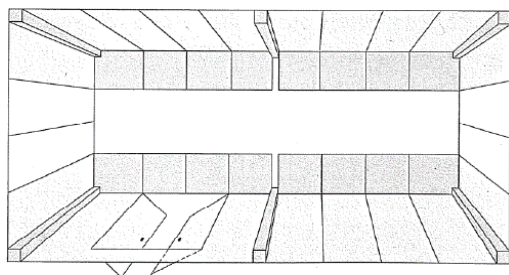


4. 土間の取付制限について

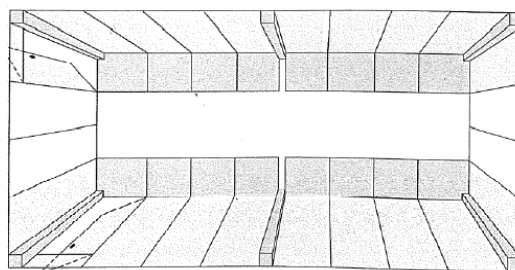
YHDタイプ(フラッシュドア用): 4隅もしくは中柱両サイドにしか付けられません。



YHFタイプ: 正面後面1列(壁1枚分)、どの位置にも取付けることができます。  
(基本原則①のYHFタイプに関しては、側面にドアを付けられません。)

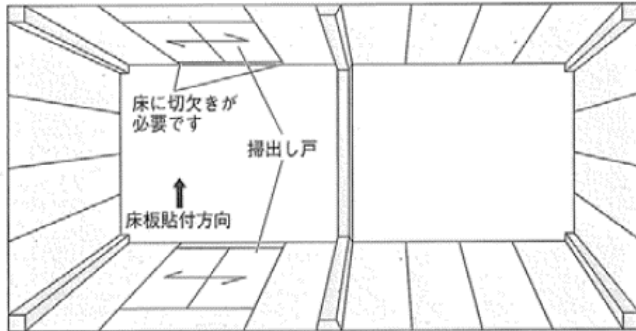


土間(引戸・店舗ドア用) 幅: 壁2枚分  
側面取付不可。

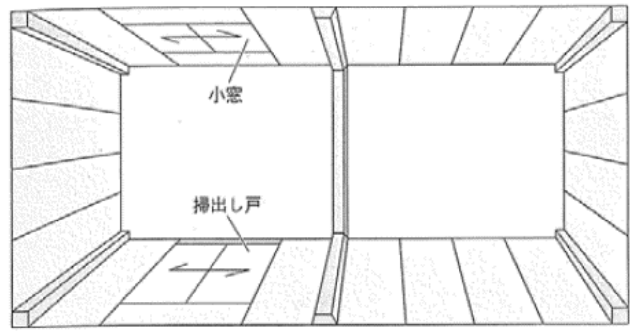


土間(框ドア用) 幅: 壁1枚分

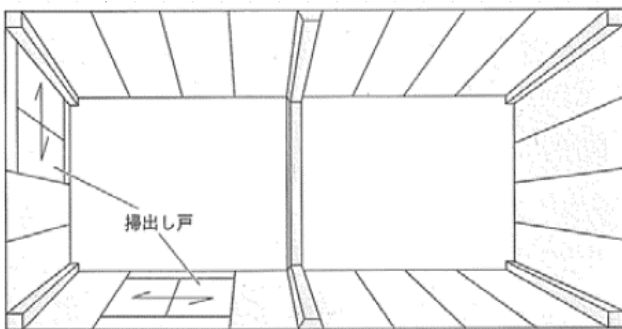
5. Dタイプ及びFタイプで使用される床板に関して、ハウスの前後にそれぞれ掃出し戸や引戸を取付ける場合、床板に切欠きをつける現場加工が必要となります。切欠きをつけた場合、コーキング材で処理してください。



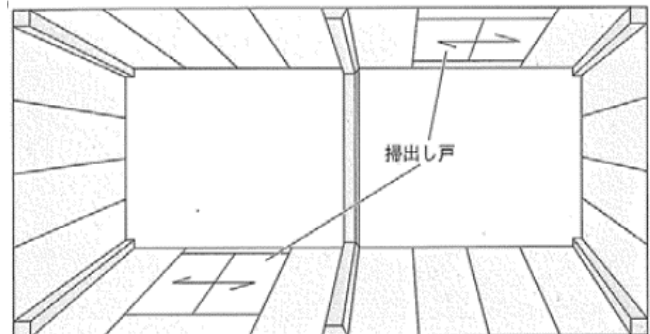
現場加工が必要となります。



掃出し戸と小窓の場合は現場加工が不要となります。



側面と正面の場合は現場加工が不要となります。



対面しない位置にずらすことで設置可能となります。